

職員の感染症データ管理

—感染管理室のメリット・デメリット—

新行橋病院感染管理室

地域感染管理アドバイザー：樋渡 美紀

第29回メディカルスタッフのための感染対策セミナー

利益相反（COI）開示
2024年8月28日（水）

発表者：樋渡 美紀

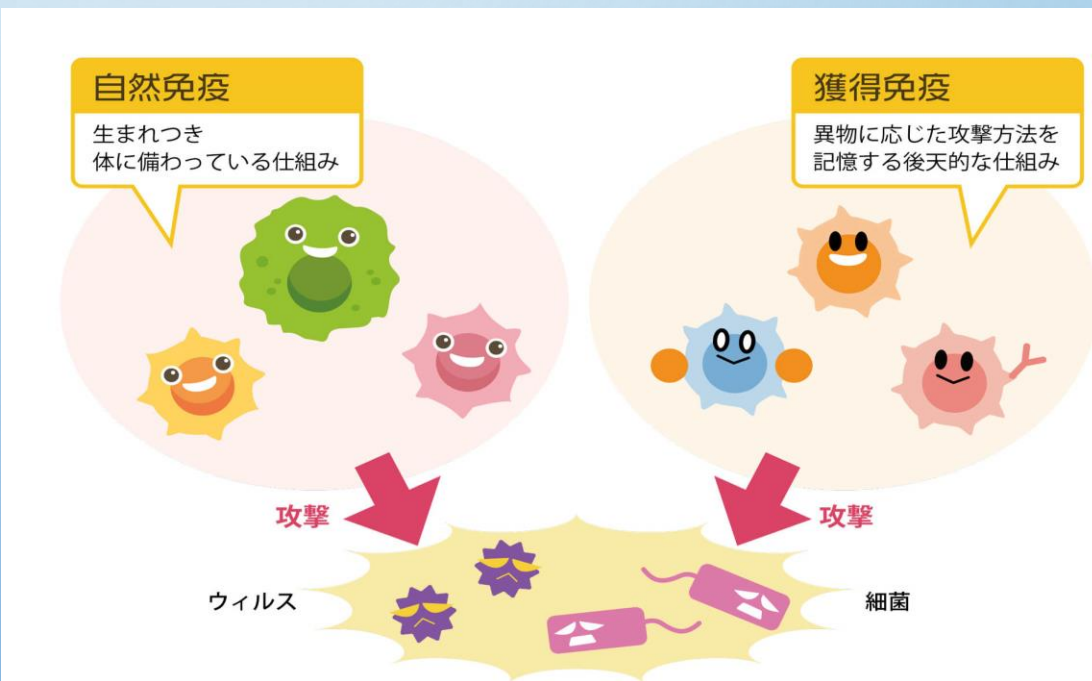
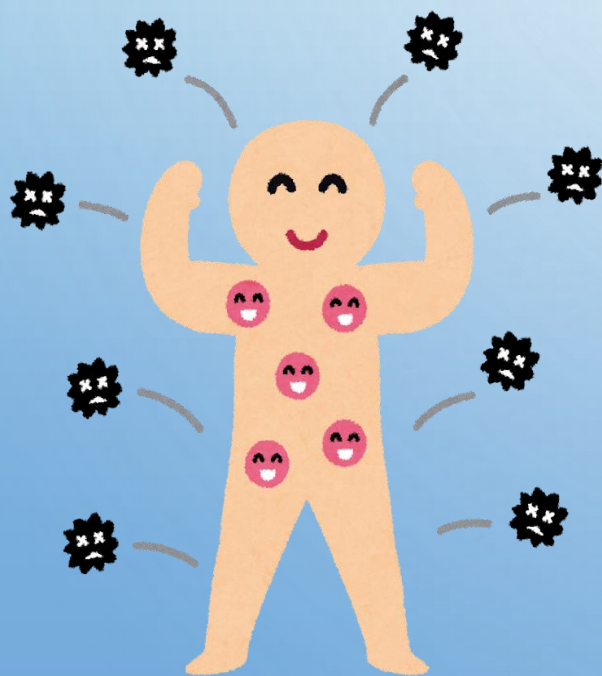
本日の発表に関して、発表者の開示すべき
COIはありません。

本日の内容

- そもそも、ワクチンって何？
- ワクチン接種の目的は？
- ワクチン接種対象者は？
- 抗体価およびワクチン接種歴の管理（一例）
- ICNのデータ管理、メリット・デメリット

ワクチンとは？

病原性（毒性）を完全になくしたり、弱めたりした病原体の一部などを接種することで、免疫システムが次の病原体の侵入に備えられるようにして、重篤な感染症を予防する薬。



ワクチンは、なぜ接種するの？

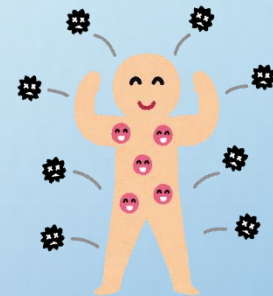
- 『個人を守る』

予防接種を受けるとその病気に対する免疫(抵抗力)がつくられ、その人の感染症の発症あるいは重症化を予防することができる

- 『社会を守る』

集団免疫効果

多くの人が予防接種を受けることで免疫を獲得していると、集団の中に感染患者が出ても流行を阻止することができる



B型肝炎ワクチン

医療機関では、患者や患者の血液・体液に接する可能性のある場合は、B型肝炎に対して感受性のあるすべての医療関係者に対して、B型肝炎ワクチン接種を実施しなければならない。

環境感染誌

Vol. 35, Suppl. II, 2020

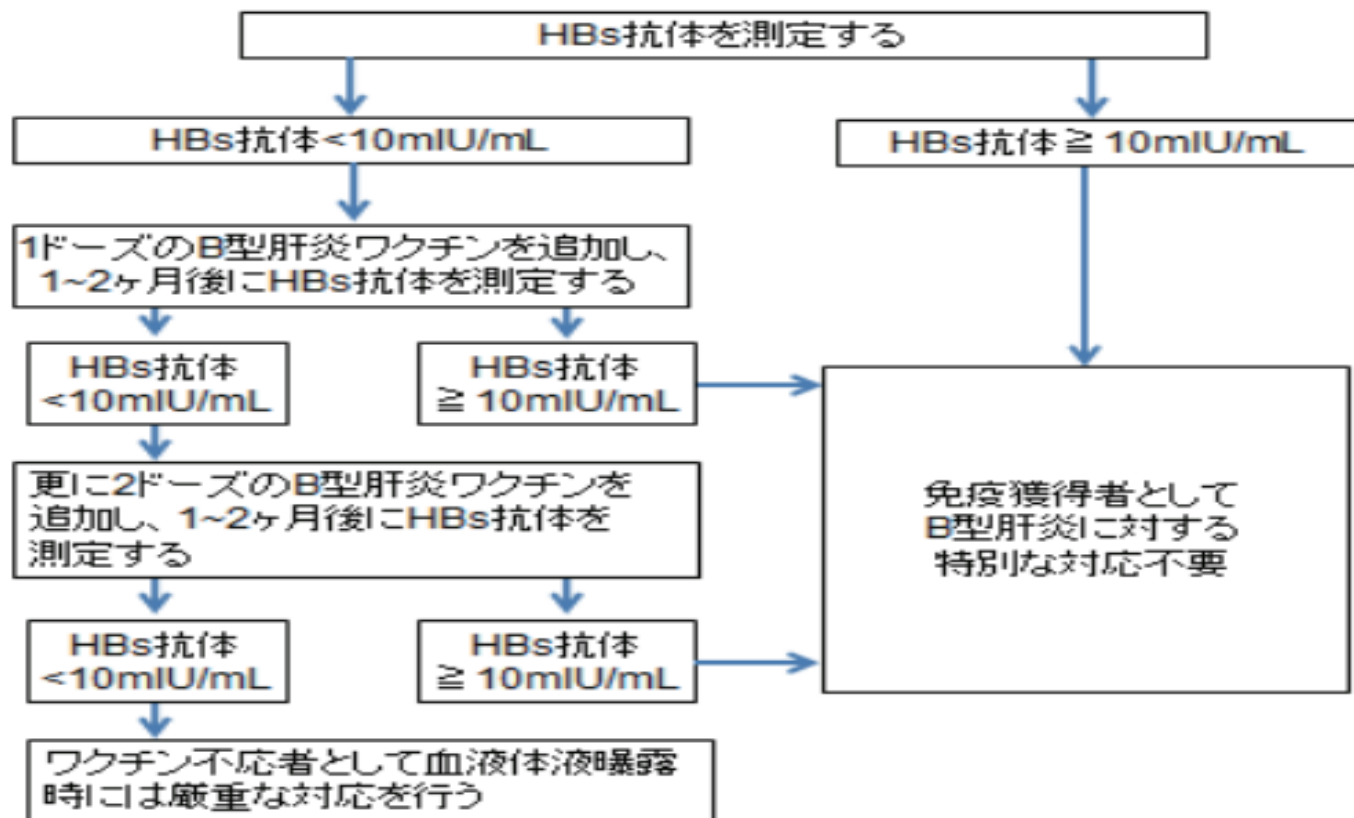
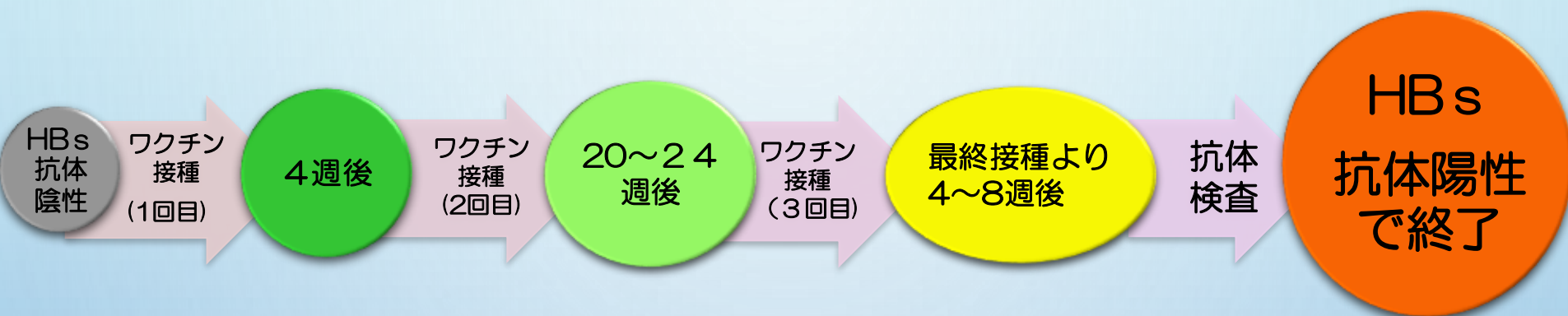


図2 ワクチン接種歴はあるが抗体の上昇が不明の場合の評価

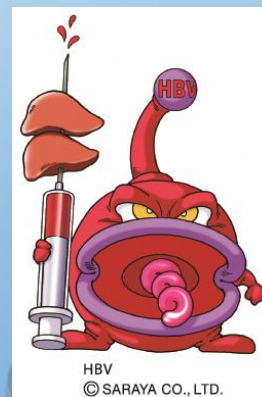
ワクチン接種方法



※1シリーズ目で抗体が陽性にならなかった場合、2シリーズ目を開始。

抗体が陽性にならない場合は、以後のシリーズは不要。

※一度抗体が陽性になったが、陰性化する事があります。この場合の追加接種は必要ありません。



麻疹・風疹・水痘・ムンプス

環境感染誌

Vol. 35, Suppl. II, 2020

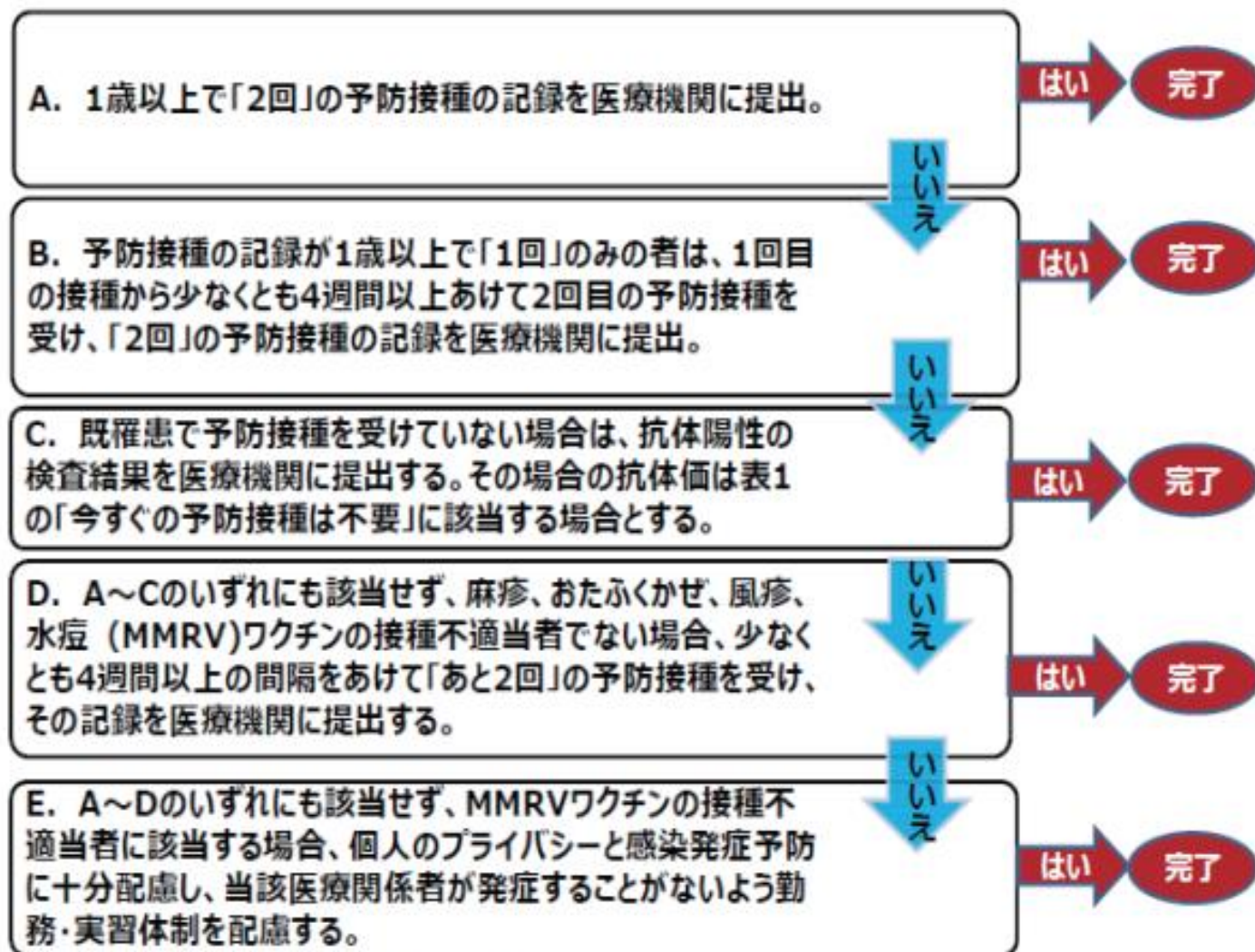


図1 医療関係者のワクチンガイドライン MMRV 対応フローチャート

ICNが行うデータ管理の一例

- 入職時に母子手帳にて過去のワクチン歴を確認
 - ※大学・専門学校での接種歴も確認し提出してもらう
- 院外で実施したデータは、全て手入力で行う
- 院内で実施した抗体検査データは、自動的に反映される
- 大人数の場合は、TORIKOMI機能で一括入力

入院看護業務	感染管理業務	勤務管理業務	人事キャリア開発支援	手術看護業務	NST業務	◆職員共通◆	感染管理メンテナンス	研修管理	入院看護メンテナンス	検査統計
バスメンテナンス	物品業務									

感染患者一覧	病床管理	デバイス感染率集計	デバイス挿入一覧	JANIS提出(検査)	JANIS提出(全入院)	JANIS提出(SSI)	JANIS提出(ICU)	抗菌薬統計	アンチバイオグラム一覧	アンチバイオグラム集計	細菌検査患者一覧	輸血後検査対象一覧	耐性菌統計	接触・同室一覧	検査結果該当範囲者一覧	職員抗体接種歴管理
torikomi																

閲覧板	施設予約	メイン							

職員抗体価管理

摂取管理

接種者リスト

接種一括登録

接種個別登録

閉じる

職員一覧

☒ 全件表示
☐ 年度入職者 (西暦)
☐ 部署 ▼
☐ 職員ID
☐ 姓
☐ 力+姓
☐ 退職者を除く ☐

職員ID	氏名	部署	状況
------	----	----	----

職員一覧

☐ 全件表示
☐ 年度入職者 (西暦)
☐ 部署 ▼
☒ 職員ID
☐ 姓
☐ 力+姓
☐ 退職者を除く ☐

職員ID	氏名	部署	状況
------	----	----	----

→

1234	樋渡 美紀	看護部長室	
------	-------	-------	--

ワクチン接種対象者のリストアップ

接種リスト

期間

2024/04/01 ~ 2024/04/30

プレビュー

CSV

閉じる

接種者リスト

患者ID	職員ID	部署	氏名	検査日	種別	検査値	接種回数
		3F病棟		20240409	HBs	4.4	0
		3F病棟		20240405	HBs	2.5	0
		3F病棟		20240402	HBs	3.9	0
		3F病棟		20240405	HBs	2	2
		3F病棟		20240404	HBs	2	2
		4F病棟		20240403	HBs	2	0
		4F病棟		20240416	HBs	8.1	0
		4F病棟		20240423	HBs	3.9	0
		4F病棟		20240415	HBs	9.4	0
		4F病棟		20240415	HBs	2	0
		4F病棟		20240418	HBs	7	0
		4F病棟		20240405	HBs	2.1	0
		4F病棟		20240405	HBs	7	0
		4F病棟		20240411	HBs	2	2
		4F病棟		20240404	HBs	3.7	5
		4F病棟		20240404	HBs	6.1	3
		5F病棟		20240425	HBs	2	0
		5F病棟		20240401	HBs	2	0
		5F病棟		20240416	HBs	3.5	0
		5F病棟		20240405	HBs	3.3	5
		6F病棟		20240408	HBs	9.5	0
		6F病棟		20240403	HBs	6.3	0
		6F病棟		20240408	HBs	2.4	0
		6F病棟		20240409	HBs	2	0
		6F病棟		20240404	HBs	2	0
		6F病棟		20240412	HBs	7.9	0
		6F病棟		20240408	HBs	3.5	0
		6F病棟		20240405	HBs	2	2
		6F病棟		20240405	HBs	2	2
		7F病棟		20240404	HBs	8.1	0

データ管理のメリット・デメリット

《メリット》

- 入職者へのワクチン接種者リスト作りに手間がかからない
- 体液暴露時の対応がスムーズ
- 感染症患者の受け持ちを誰にするのか？ピックアップが早い
- 職場が変わるときや、他院への実習時などに求められる

『抗体価・ワクチン接種証明』が速やかに作成される

《デメリット》

- 入職以前のデータは、全て手入力する必要がある
- 感染管理室がデータ管理しているので、個人の認識が低い
- 感染管理室に操作管理権を与えられているため、不在時は電話などで遠隔操作が必要

まとめ

- ワクチンの役割は、『個人』と『社会』を守る事
- 医療福祉の現場では、院内感染対策を目的とし、
集団免疫を獲得に向けて取り組みが必要
- 管理者は、職員のデータ管理を行うが、医療従事者
として、自らの抗体価やワクチン接種歴を管理しよう